



地域から応援していただく学校にするために

校長 梶山 崇

12月に入ります。朝晩は寒くなりました。そのような中でも子どもたちは元気に登校しています。

さて、三橋小学校は開校136年の伝統ある学校です。多くの地域の方に学校を支えていただいています。もっと学校を応援していただくためにどうしたらよいかを子どもたちに考えてもらう機会を10月、11月に設けました。

1つ目は、10月31日(木)の朝会です。あいさつと登下校のマナーの向上について子どもたちに考えてもらいました。あいさつについては、はじめにアメリカ大リーグで活躍中の大谷 翔平選手が高校生のときに取り組んでいた9×9マスのマス目からなる思考・発想のためのフレームワークを紹介し、その中で、大谷選手は運を上げるために「あいさつ」、「部屋そうじ」、「応援される人間になる」、「本を読む」等のワードを挙げていることを話しました。次に、「あいさつをしたのに、あいさつを返してもらえなかったら?」、「小学生が道路に広がって歩いています。反対側から歩いてくる人は通れなくて困っています。さて、どんな行動をしたらよいですか?」についてクラスで意見交換をして、考えてもらいました。私はその後の子どもたちの登下校の様子を見ていますが、あいさつの仕方に気を付ける子、道路のはじを歩こうと友達同士で声をかけ合う子などが見受けられました。これからも子どもたちに声をかけ続けていきます。

2つ目は、日頃、保護者や地域の方々からたいへんお世話になっていることに対して感謝を示すために、11月9日(土)に関係される方々をお招きし、感謝の会を行いました。本校は登校時や下校時に防犯ボランティアさん、交通指導員さんや旗振りの保護者の方々等さまざまなボランティアの方々に児童の見守りを行っていただいています。また、あたたかい声もかけていただいています。感謝の会では、児童から日頃の感謝のお手紙や校歌の歌唱をお送りしました。最後にご列席された地域の代表の方から「子どもは地域の宝です。」、「学校と地域とは連携して子どもたちを育てることが大切です。」、「子どもたちの元気なあいさつはボランティアを元気にします」等、子どもたちが励みになるたくさんのお言葉をいただきました。これからも地域の方々に感謝の心を忘れずに応援していただけるような学校になれるよう子どもたちを支援していきます。今月もご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

〈学校行事の様子〉

感謝の会 11月9日(土)



5年ぶりに全校が体育館に参集して、感謝の会が行われました。日頃より、三橋っ子のためにご尽力いただいております自治会長をはじめとした地域の皆様に、感謝の気持ちをしっかりと伝えることができました。今後とも、三橋っ子を見守っていただきたく存じます。

小中合同音楽会 11月13日(水)



三橋小学校を代表して、5年6組の児童が、南浦和の文化センターで「WithYouSmile」を気持ちを込めて歌いあげました。練習の成果を発揮することができて、子どもたちは、満足した表情でした。代表の5年6組の皆さん、お疲れさまでした♪

ルクス校内演奏会 11月18日(月)



三橋小ルクスプラスバンドが、校内で発表会を行いました。多くの人が見守る中、力強い演奏を披露しました。11月30日と12月26日の演奏会も頑張ってください。カッコよく演奏する姿にあこがれを抱いた人もいたかと思います。一緒に演奏してみませんか。いつでもお声掛けください。

〈欠席等の連絡方法の変更について〉

令和7年1月7日(火)より、裏面記載のフォームからスクリーンアプリによる欠席連絡へ変更いたします。後日配布するお便りにて詳細をご確認ください。